

山行記録

向山連山

年月日	2023年4月10日(月)
天気	快晴
集合場所・時間	JR宝塚駅改札口 8時25分
参加人数	13名
歩行時間・距離	4時間0分 7.5km
費用	2,740円

コースタイム

石生駅～公園/トイレ 10:10/10:25～二の山 10:50/11:00～三の山 11:30/11:33
～四の山/ランチ 11:50/12:20～向山 12:55/13:05～岩場休憩 13:40/13:45～
カエルゴ峰 13:50～珪石山 14:15～ロープ場下り 15分間～分水界展望所 14:50/14:55～水別
れ公園/分水界 15:15/15:25～バ イリッシャーホフ (ドイツソーセージの店) /解散 15:40

感想

宝塚駅から8時25分発の篠山口行き各駅停車の電車に乗り、篠山口駅で福知山行の2両連結の電車に乗り換えてやっと10時前に石生駅に到着。登山口近くの公園で体操。観音堂入口から登山道に入ると早速勾配のきつい登り坂が始まる。途中一回休憩をいれて二の山(標高300m)に到着。二の山から三の山までが標高差180mあり一番きつい登りとなる。途中の岩座展望所で眼下に石生の里を眺めながら一息入れて何とか三の山(標高470m)に到着。ここからヒカゲツツジが顔をだし始める。一週間前の下見の時は咲きほこっていたつつじも心なしかしぼんで見える。四の山(514m)山頂にはヒカゲツツジが群生しておりここで昼食をとる。

向山に進むに連れ右手にヒカゲツツジが咲きほこり左手の日の当たらないところにヒカゲツツジが次々と顔をだしてくれる。高度が高くなるにつれその美しさが増してくる。陽の当たっているヒカゲツツジより日陰に咲いている花の方がその黄白緑色がとてもきれいに見える。その名の通り日陰の方が目を引く美しい花だ。

向山(569m)からは黒井城址が眼下に見える。

五の山(591m)が本日の最高峰、名残のツツジも申し訳なげに咲いている。大分歩いてきたような思うがここでまだ行程の半分を通過しただけで、やはりこの連山は手ごわい。

五の山から珪石山(557m)まで3-4回アップダウンを繰り返した後本日の難関ロープ場激下りに入る。ロープ場を過ぎると勾配も緩やかな下りとなり25分ほどで水別れ公園に到着。ここは日本一低い分水嶺。北に流れれば由良川、70kmで日本海、南に流れれば加古川、70kmで瀬戸内海に至る。石生駅手前のドイツ風ソーセージで有名な製造販売店で解散した。今日の山行は晴天の中さわやかな春風に吹かれながら念願のヒカゲツツジを鑑賞できたので満足のいく山行であった。 中村